

足立区の指定管理者選考における労働条件審査の実施に関する 失格基準

(「足立区の指定管理者選考における労働条件審査の実施に関する要綱」の第5条、第6条に関する基準)

(用語の定義) 「是正」 法令に違反している状態を解消すること

<p>労働条件審査の結果及び別に定める基準に基づき、区が労働条件等について本格的是正が必要又は悪質と判断する選定候補者は当該選考において選定候補者となる資格を失う。(要綱第5条)</p>	<p>第5条の事業者以外の事業者に対し、是正の必要があるものについて、期間を定めて是正を求める。(要綱第6条)</p>
<p>以下のものについては、所管課は本格的是正が必要又は悪質とする。</p> <p>(1) 東京都社会保険労務士会足立・荒川支部の基準に基づき、担当社会保険労務士より、労働条件審査の結果「本格的是正が必要」「悪質」と教示があった事業者</p>	<p>(1) 是正の必要があるものとは、労働条件審査において所管課が本格的是正又は悪質と判断しない事業者における法令に違反している状態を解消する必要がある就業規則等を指す。</p> <p>(2) 期間とは、所管課が事業者に対し是正を求めた日の翌日から14日間とする。(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日、12月29日から同月31日、1月1日から同月3日までの日は日数計算から除く)</p> <p>ただし、給与計算の誤り(ミス・不知)により、賃金未払いがある場合は、当該未支払いに係る是正の期間のみ原則として、指摘の日の翌日以降到来する最初の賃金支払日まで延長する。</p> <p>(3) 是正を求めるとは、所管課が該当する事業者に書面で是正内容を伝えることをいう。</p> <p>(4) 是正の確認については、是正期間終了後3日以内に所管課が書面等で確認する。(土日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日、12月29日から同月31日、1月1日から同月3日までの日は日数計算から除く)</p> <p>(5) 所管課が、是正の必要があるものが是正されたと認める場合とは法令違反の状態が解消された状態をいう。</p> <p>ただし、健康診断の受診をしなければならない者であるにもかかわらず、受診させていなかった場合で、是正期間内に健康診断の受診が確定した場合は、法令違反の状態が解消されたとみなす。(健康診断の申し込みがわかる書類で確認)</p> <p>(6) 所管課が、期間内には是正されたと認めない場合は、当該事業者は要綱第6条第2項に基づき、選定候補者となる資格を失う。</p>